

名 鍍 会 だ よ い

No. 5



名鍍会の前川です。

平成18年1月21日(土)中日パレスにおいて、39名の出席者により平成18年名鍍会定時総会が盛大に開催されました。

この定時総会は、名鍍会活動の一年の締めくくりでもあり、また新たな始まりでもあります。

総会は、落合幹事の総合司会で始まり会長挨拶、議長選出と続き第1号議案から第5号議案まで承認されました。

その後、ご来賓として愛知県鍍金工業組合副理事長 笠間則文様、名古屋大学名誉教授 沖猛雄様、(社)日本表面処理機材工業会副会長 後藤安邦様、名古屋市工業研究所所長 久米道之様よりご祝辞を頂きました。



記念講演会では、東京のツカサ都心開発株式会社代表取締役社長 川又三智彦氏より『1000億円失って知った価値の根源』という題目でご講演を頂きました。

続く懇親会では、会員それぞれの交流を深め最後に名鍍会の唄でもある『名鍍会の桜』を大合唱して定時総会を無事終了いたしました。



参加いただいた会員様、また御臨席賜りましたご来賓の皆様にはこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

また一年間、名鍍会活動にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。